LIXIL

施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書

プレミエスゲート
－ 手動タイプ －

もくじ

1.安全のために必ず守ってください ・・・・・・・・・・・1
2.各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
3.使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
3-1 施錠・解錠方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
3-2 落し棒の操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
3-3 錠の操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
3-4 ご注意とお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
4.調整および交換方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
5.お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
6.修理を依頼する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
7.修理と保証 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
8.別売り品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

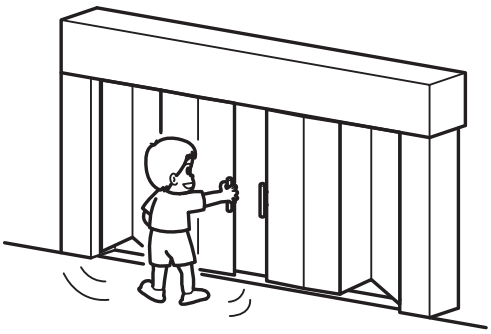
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UD093_201510D

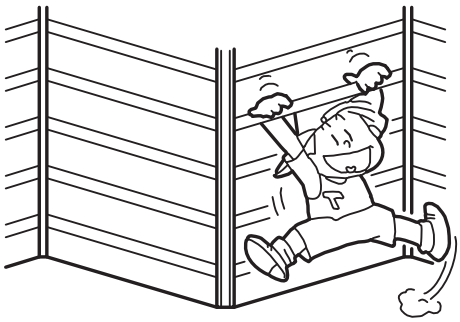
1　安全のために必ず守ってください

⚠警告



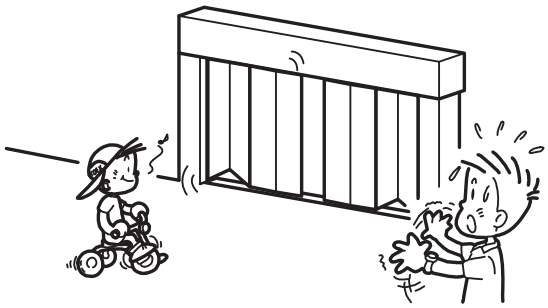
●お子様には操作させないでください。
ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠警告



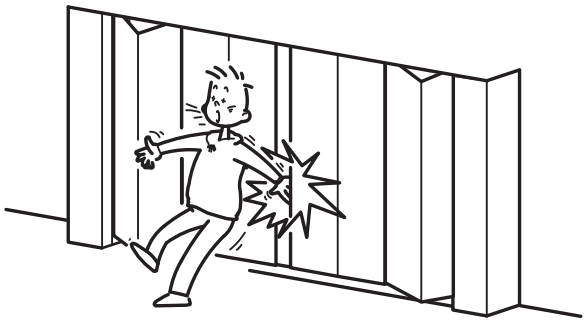
●パネルにぶらさがったり、乗ったり、寄りかかったり、手や足をかけないでください。部品などの破損や故障の原因になり、思わぬケガや重大な事故につながるおそれがあります。
特に小さいお子様には充分に注意してください。

⚠警告



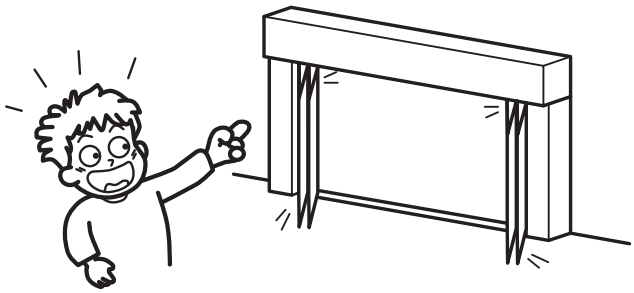
●パネルの開閉時には、障害物がないことを確認してください。
特に小さいお子様には充分に注意してください。

⚠警告



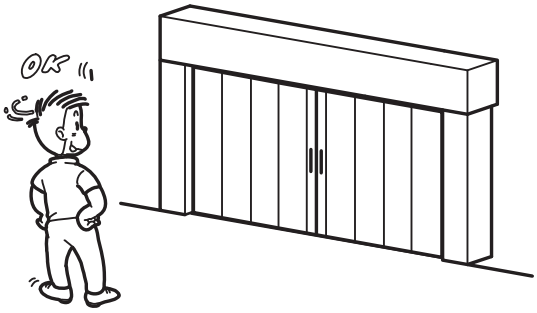
●パネルを開閉しているときは、動く部分に手や指などをはさまれないように注意してください。ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 警 告



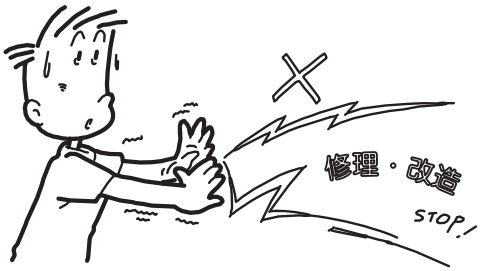
●人や車の出入りを行なうときは、パネルを全開にして必ず落し棒を下げてください。強風等によりパネルが動き、はさまれてケガをしたり、車をキズつけたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 警 告



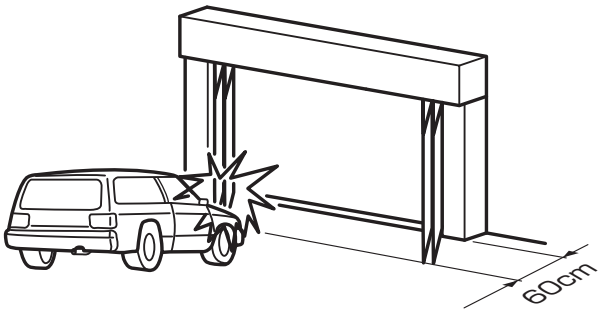
●パネルは開けたまま放置せず、必ず1回毎に閉めてください。
強風等でパネルが勝手に閉じたりすると思わぬケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 警 告



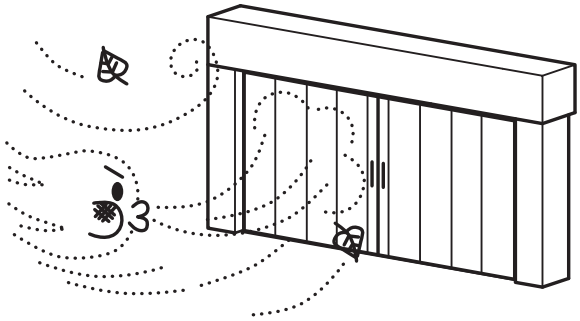
●パネルを取外すなどして、ご自分で修理や改造をしないでください。
ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 警 告



●パネルは折戸タイプを使用しているため、パネルの引き込みにより空けなければならないスペースが発生します。パネルの開閉の際には必ず柱から敷地側に60cm以上のスペースを確保してください。車をキズつけたり、重大な事故につながるおそれがあります。

注意

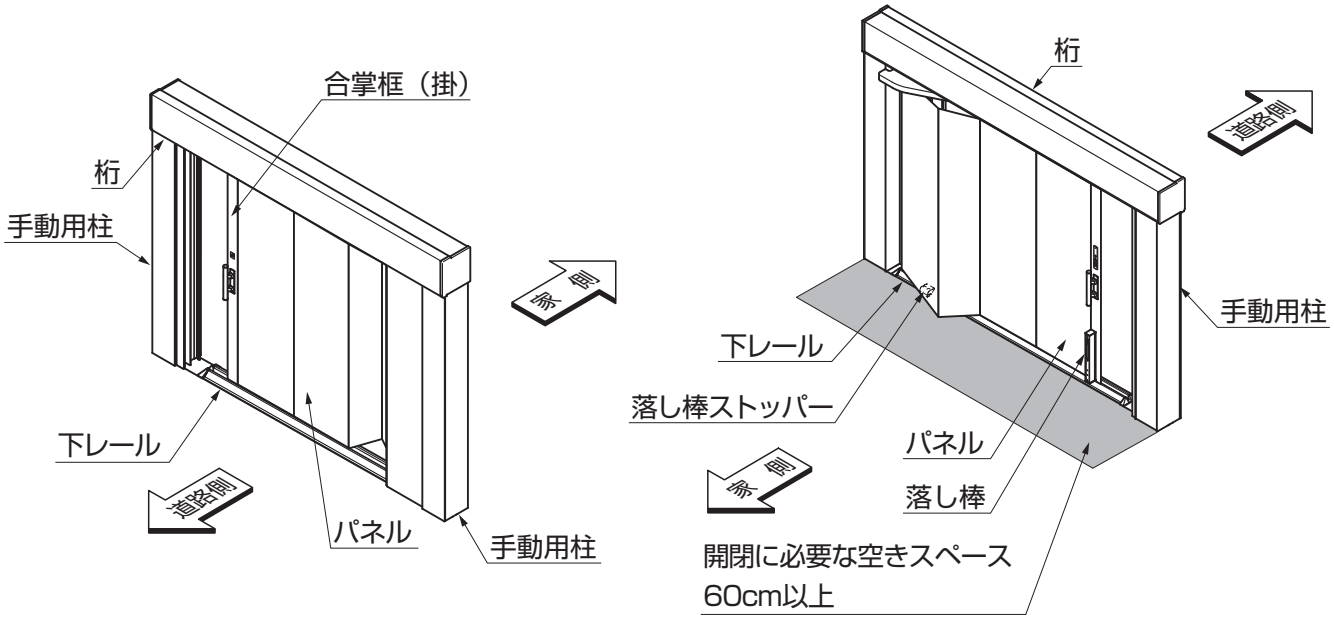


●風が強いときは無理に開閉操作をしないでください。故障の原因になったり、急に強風が吹き込み転倒などケガをするおそれがあります。

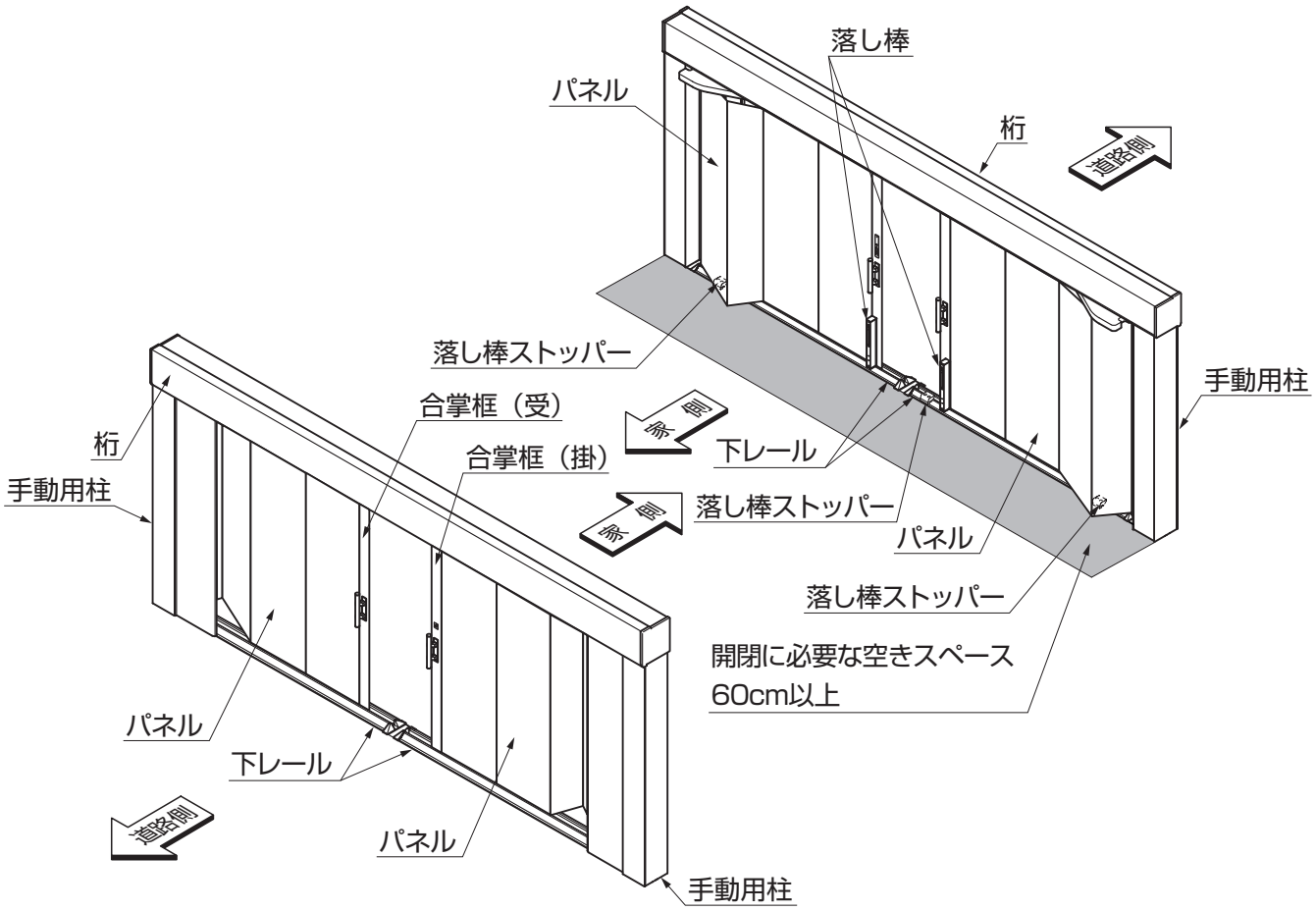
2　各部の名称

（1）シングル

※図は、右引きの場合

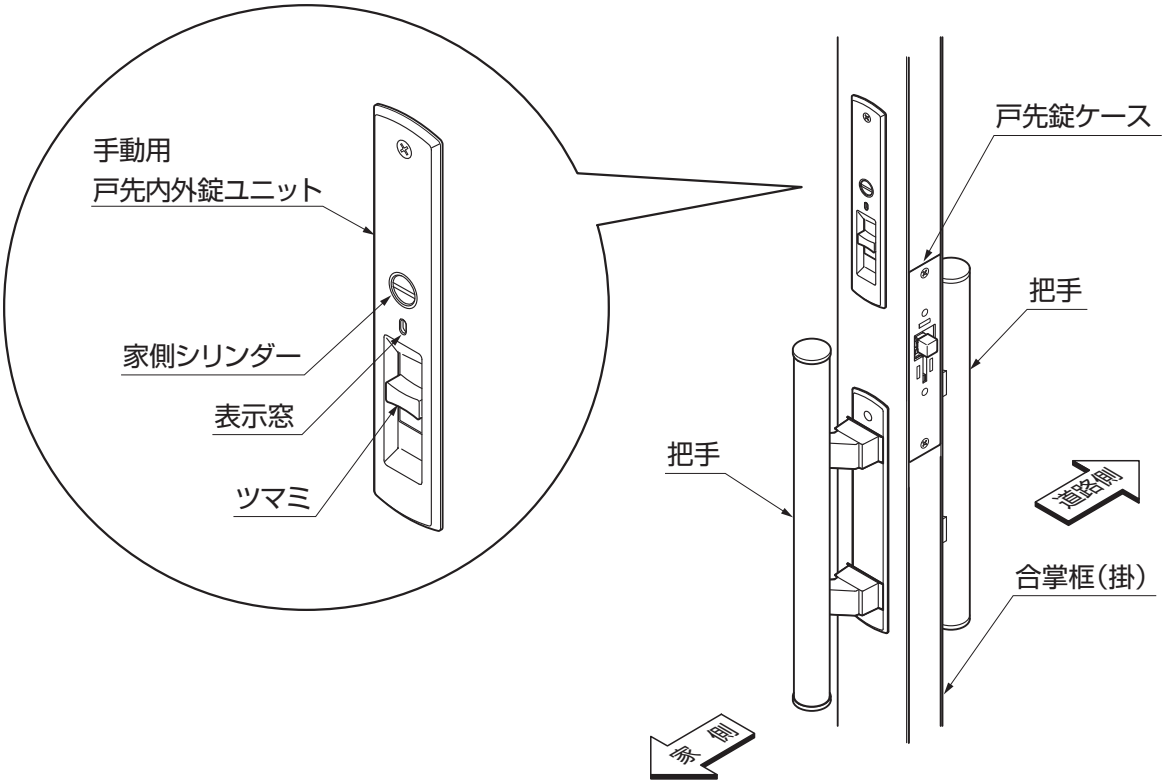


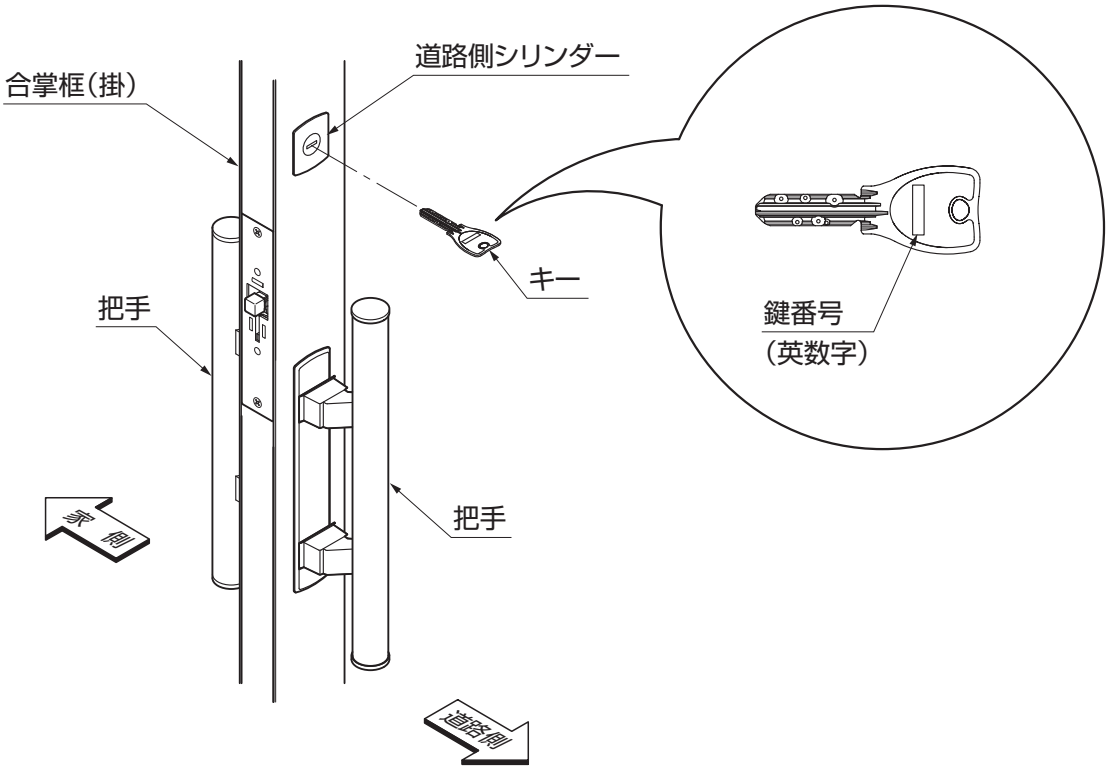
（2）ワイド



（3）錠

※図は、右引きの場合です。





3　使用方法

3-1　施錠・解錠方法

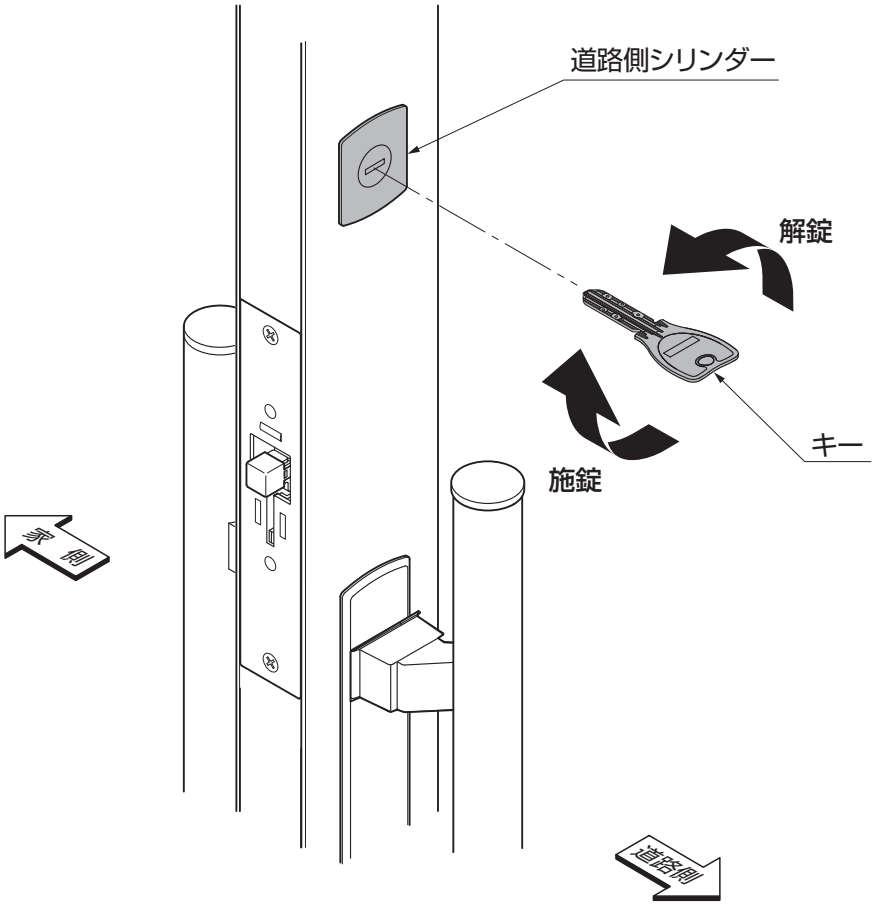
お願い

●正しくパネルを閉めていないと施錠できない構造になっています。 施錠できないときは、パネルを開けてから再度閉め直してください。

補足

●この錠には、セキュリティ機能がついています。 セキュリティ状態にしておくと、パネルの桟の間から手を入れてツマミを操作されても解除できないため不正侵入を防止することができます。

（1）道路側から操作する場合

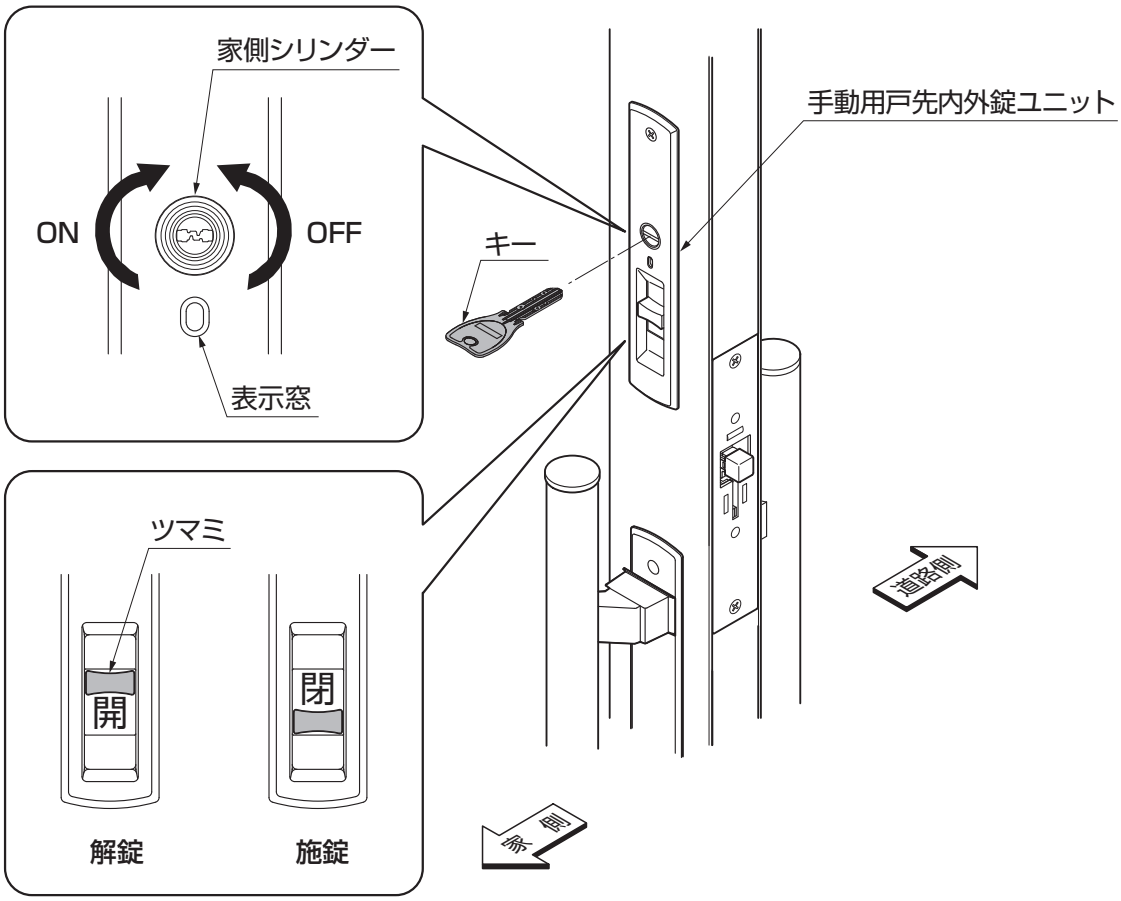


①付属のキーを道路側シリンダーに差込みます。
②施錠するときは時計回りに、解錠するときは反時計回りにキーを回します。
③キーを水平に戻して抜きます。

補足

●セキュリティ機能の「ON」「OFF」にかかわらず、道路側シリンダーでは施錠・解錠することができます。

（2）家側から操作する場合



①通常の状態（セキュリティ機能「OFF」）にします。
②施錠するときは下に、解錠するときは上にツマミをスライドします。
③必要に応じてセキュリティ状態（セキュリティ機能「ON」）にします。

※セキュリティ状態（セキュリティ機能「ON」）にする方法

①付属のキーを家側シリンダーに差込み、時計回りに回します。
②表示窓の色が「蛍光色」に変わります。
③キーを水平に戻して抜きます。

補 足

●セキュリティ機能が「ON」のときは、ツマミを操作しても施錠・解錠することができません。
●セキュリティ状態のときは、サムターンの表示が「閉」であっても施錠されないおそれがありますので、正しく施錠されていることを確認してください。

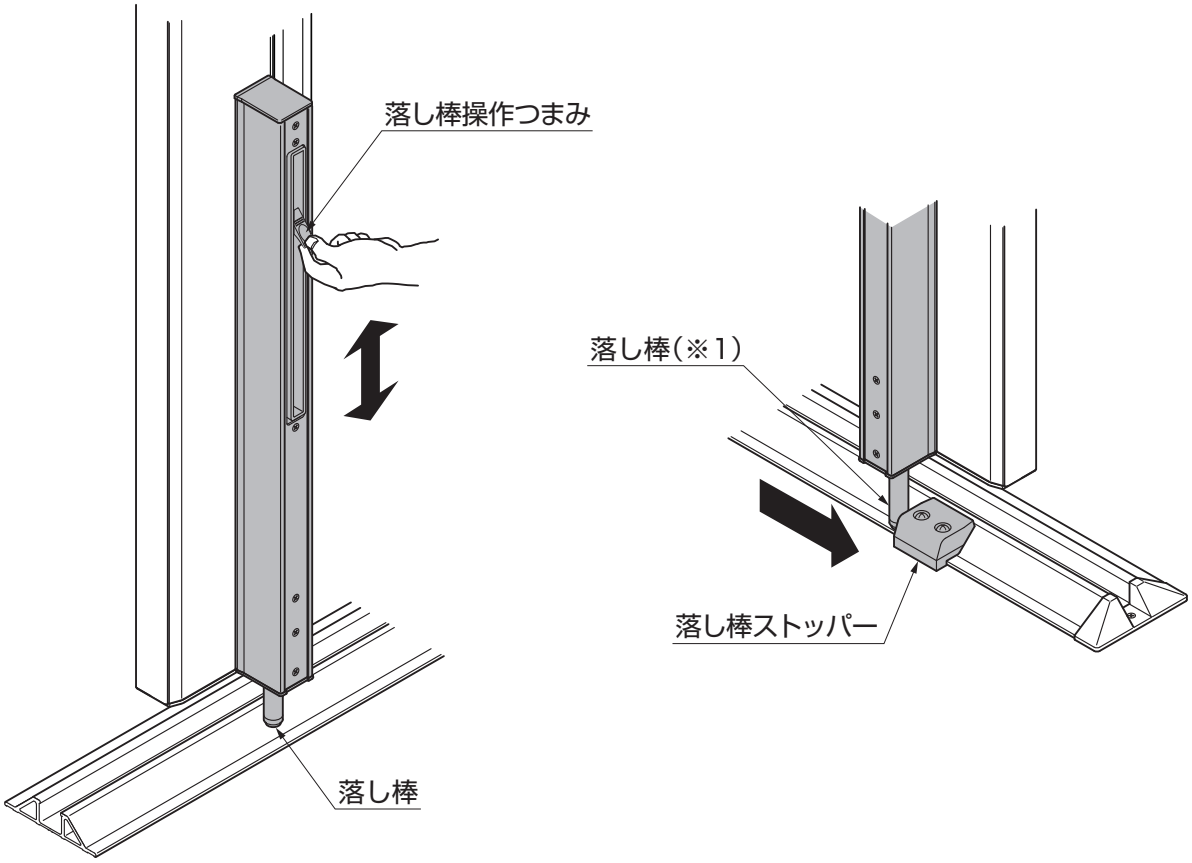
※通常の状態（セキュリティ機能「OFF」）にする方法

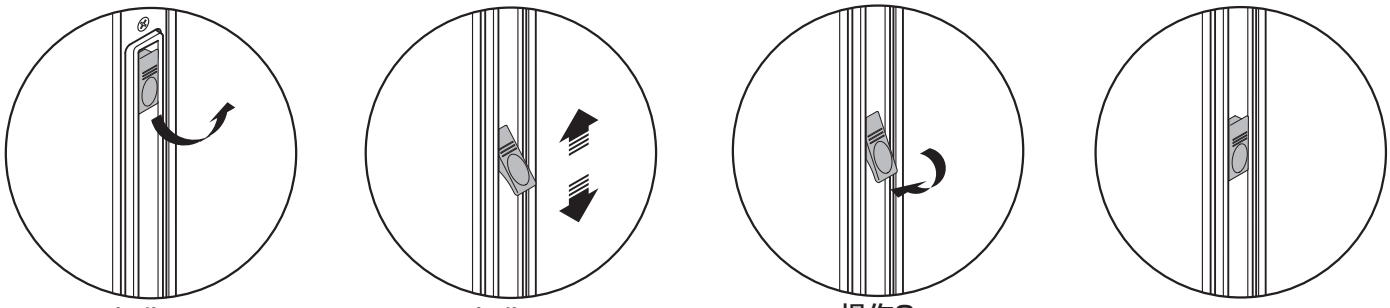
①付属のキーを家側シリンダーに差込み、反時計回りに回します。
②表示窓の色が「黒色」に変わります。
③キーを水平に戻して抜きます。

補 足

●セキュリティ機能が「OFF」のときは、ツマミの操作で施錠・解錠することができます。

3-2 落し棒の操作方法





操作A　操作B　操作C　操作D

①落し棒を操作するには、落し棒操作つまみを一旦おこします。(操作A参照)
②①で起こしたつまみをそのまま上下させて落し棒を操作します。(操作B参照)
③一旦起こした落し棒操作つまみを元にもどして、固定します。(操作C,D参照)

お願い

●つまみを元に戻さないままパネルを開閉すると落し棒やパネルが破損するおそれがあります。
●パネルを固定する場合は、落し棒が落し棒ストッパーに当たっていることを確認してください。(※1)

3-3 錠の操作方法

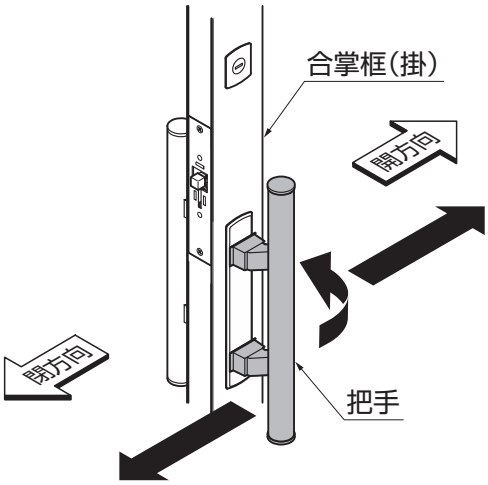
注 意

●乱暴に操作しないでください。 部品の破損や故障の原因になります。

補 足

●図は、右引きを示します。
●図は、道路側を示します。 家側からも同様の操作です。

(1) パネルを開ける場合

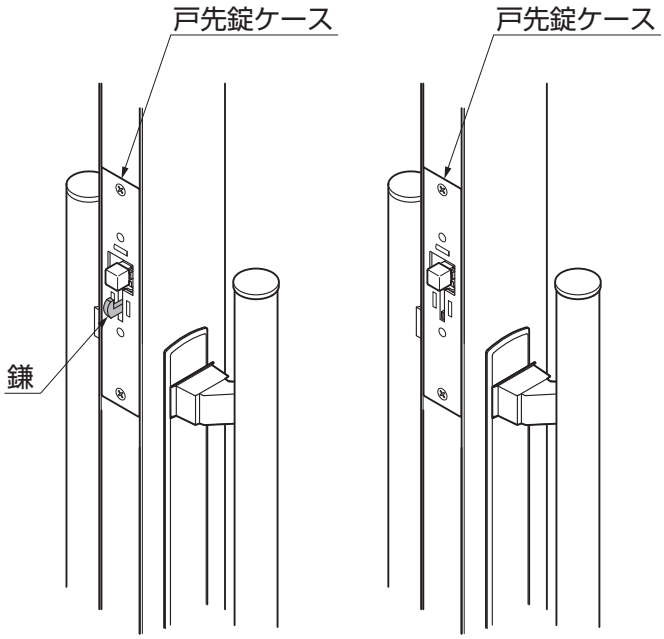


①落し棒を上げます。(「3-2　落し棒の操作方法」参照)
②解錠します。(「3-1　施錠・解錠方法」参照)
③合掌框の把手を握り、矢印の方向に倒しながら「開」方向へ引きます。
④開ききったら落し棒を下げます。
(「3-2　落し棒の操作方法」参照)

補 足

●ワイドタイプの場合に受側のパネルを開けるときは、掛側のパネルを少し開けて戸先錠ケースの鎌を下げてください。

(2) パネルを閉める場合



鎌が上がった状態　　正常な状態

①落し棒を上げます。(「3-2　落し棒の操作方法」参照)
②合掌框の把手を握り、「閉」方向へ引きます。
③確実に閉じたら施錠します。
(「3-1　施錠・解錠方法」参照)
④落し棒を下げます。(「3-2　落し棒の操作方法」参照)

注 意

●誤って鎌が上がってしまった場合は、把手を少し倒して鎌を戸先錠ケース内に戻してください。 上がったままの状態でパネルを閉めると錠の破損や故障の原因になります。

お願い

●ワイドタイプの場合は、合掌框(受)の把手も握って引き合わせてください。
●正しくパネルを閉めていないと施錠できない構造になっています。 施錠できないときは、パネルを開けてから再度閉め直してください。
●ワイドタイプの場合は、合掌框(受)の落し棒も同様に操作してください。

3-4 ご注意とお願い

⚠注 意

●この商品は、積雪地域対応商品ではありません。
積雪時は、家側の開閉に必要な空きスペースの雪かきを行ない、下レールに積もった雪をかきだしてください。 パネルが折りたためなくなり、開閉ができなくなります。

●錠のセキュリティ機能は、盗難防止器ではありません。 車から離れるときは、車のドアを必ずロックしてください。 盗難事故などによる損害については責任を負いかねますので、御了承ください。

●製品強度を超えるおそれがある強風(台風など)時は、パネルを全開にしてロープなどでひとまとめにして動かないように固定してください。

お願い

●キーに刻印している番号(英数字)をご使用前に下記に控えてください。

鍵番号		

紛失時はこの番号で発注してください。 鍵番号が不明の場合は、戸先内外錠ユニットごと交換になります。

●シリンダーの動きが悪くなった場合は、錠孔専用の潤滑剤(市販)を使用してください。 錠孔専用ではない潤滑剤を使用すると故障の原因になるおそれがあります。

●レールにたまった水が凍結した場合は、必ず溶けてから操作してください。 部品などの破損や故障の原因になるおそれがあります。

●在宅時は必ずキーがあることを確認してください。 キーが無い場合、セキュリティ機能を「ON」にしてゲートの道路側から施錠すると家側から解錠できなくなります。

●外出時は必ずキーを所持していることを確認してください。 キーを所持していない場合、ゲートの家側から施錠すると道路側から解錠できなくなります。

4　調整および交換方法

お願い

●各部に異常や不具合が生じた場合には、むやみに分解や調整をせずに、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 異常作動など、故障の原因になります。

5　お手入れについて

(1) パネルのお手入れ

①年に 2〜3 回は水洗いをして拭きとってください。

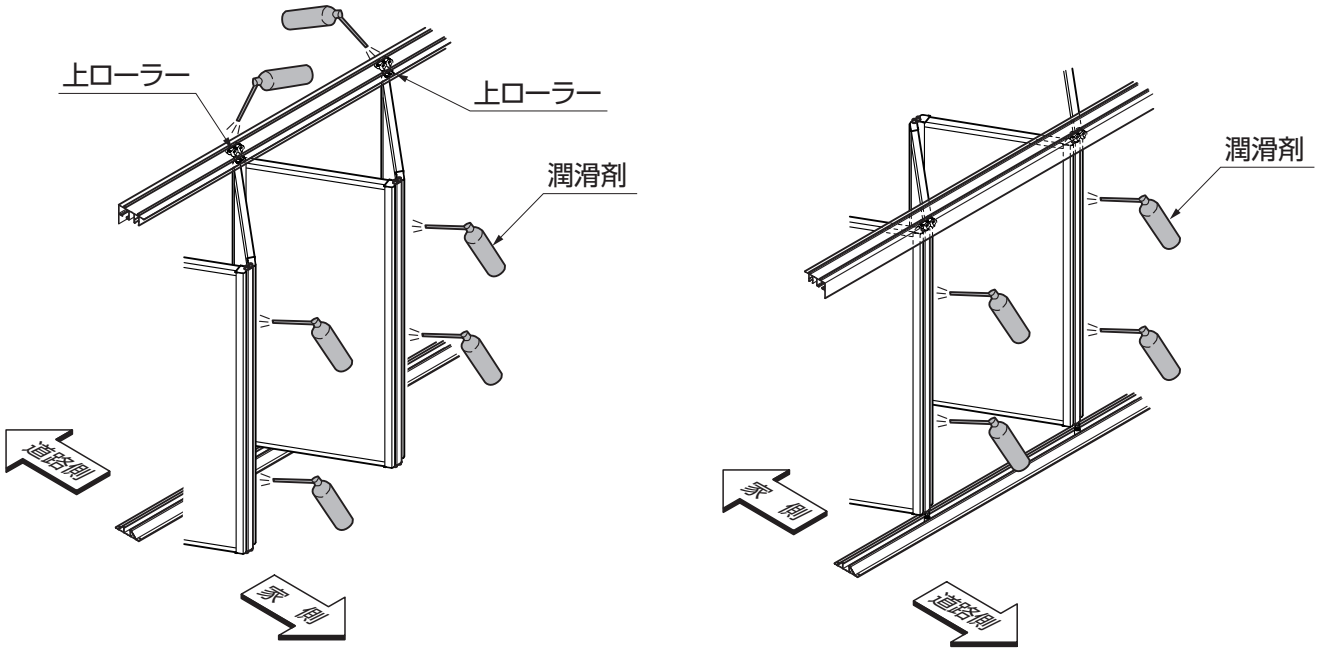
a. 汚れが軽い場合は水で濡らした柔らかい布で拭き、乾拭きしてください。

b. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

●ブラシは使用しないでください。 キズがつくおそれがあります。

●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。 材料が変形・変色したり、塗料がはげることがあります。



②年に 2〜3 回潤滑剤を塗布してください。

a. 円滑な動作を維持するため、パネルの折れ曲がる部分や上ローラー等に潤滑剤を塗布してください。

お願い

●潤滑剤はシリコン系のものを使用してください。 他のものを使用すると砂やほこりが付着し、動きを悪くするおそれがあります。

（2）柱および桁のお手入れ

①定期的にお手入れをしてください。

a. 汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭いたあとで、乾拭きをしてください。

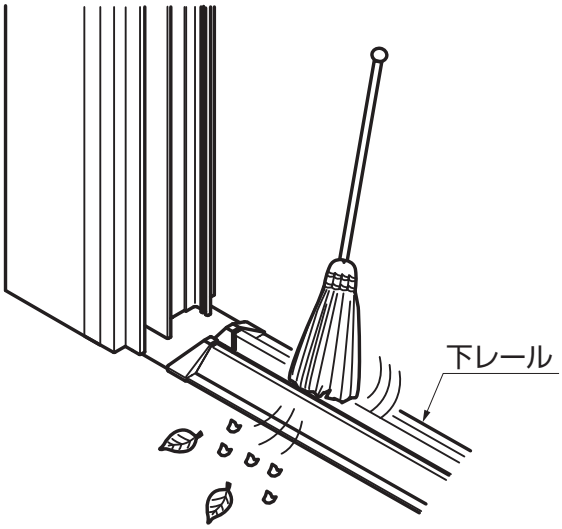
b. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

●ブラシは使用しないでください。 キズがつくおそれがあります。

●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。 塗料がはがれるおそれがあります。

（3）下レールのお手入れ



①下レールに、砂や小石・落ち葉などがたまらないように、定期的に清掃をしてください。

（4）キズの補修

①アルミ部にあやまってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。
放置すると腐食の原因になります。

6　修理を依頼する前に

●故障かなと思ったときは、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点　　検	処　　置
パネルが開閉できない	施錠していませんか	解錠してください （「3-1　施錠・解錠方法」参照）
	開閉に必要な空きスペースに障害物がありませんか	障害物を取除いてください （「2　各部の名称」参照）
	下レール内が凍結していませんか	ぬるま湯をかけて溶かしてください
	下レール内に砂や小石などがたまっていませんか	砂や小石を取除いてください （「5　お手入れについて」参照）
	風が強くありませんか	風が弱まってから操作してください
	落し棒が下がっていませんか	落し棒を上げてください （「3-2　落し棒の操作方法」参照）
施錠・解錠できない	キーが間違っていませんか	正しいキーを差込んでください
	セキュリティ機能が「ON」になっていませんか	セキュリティ機能を「OFF」にしてください （「3-1　施錠・解錠方法」参照）

7　修理と保証

（1）保証書について

●保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
●保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

（2）保証期間

お願い

●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日（お引渡し日）▼	1年▼	2年▼
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

（3）修理について

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年　月　日	電話番号	
施工店名		その他	

（4）交換用部品について

●お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルストア **https://store.lixil.co.jp/**
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター 0120-126-001 にご連絡ください。

8　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
・補修塗料
誤ってキズをつけたときの補修にご利用ください。

プレミエスゲート
ー 手動タイプ ー

保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　印 電話　（　）

株式会社 LIXIL

1. **保証者**
   株式会社LIXIL
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品
4. **保証内容**
   取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
   ※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
6. **品質保証の免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
   ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）。
   ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合（例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など）。
   ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など）。
   ⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
   ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
   ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is availed only in Japan.）

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、下記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで
https://www.lixil.co.jp/

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）
TEL. 0120-126-001

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）
TEL. 0120-413-433
https://www.lixil.co.jp/support/

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』（https://www.lixil.co.jp/privacy/）をご覧下さい。

取説コード
UD093

JZZ615871D
200803A_1007
202306E_1049